

◎公立図書館

図書館法（昭和 25 年法律第 118 号）

（目的）第 1 条 社会教育法（昭和 24 年法律第 207 号）の精神に基づき、

・・・・・・・・。

（定義）第 2 条第 2 項 公立図書館・私立図書館

（設置）第 10 条 公立図書館の設置に関する事項は、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

名寄市図書館条例（平成 18 年名寄市条例第 87 号）

◎市立名寄図書館の現況

昭和 4 4 年 7 月 新築工事に着手（開基 70 周年記念事業）

昭和 4 5 年 3 月 完成 取得価格 74,610,000 円

8 月 開館（プラネタリウム館併設）

敷地面積 1,547 m<sup>2</sup> 建物面積 591 m<sup>2</sup>

延床面積 1,618 m<sup>2</sup>（1 階 591 m<sup>2</sup>、2 階 648 m<sup>2</sup>、3 階 379 m<sup>2</sup>）

付帯施設 屋上 プラネタリウム館（8 m ドーム 65 m<sup>2</sup>）

平成 21 年 11 月 29 日閉館

平成 5 年 1 0 月 外壁、スロープ改修

平成 6 年 9 月 内部改装（閲覧室を 2 階から 1 階に移設）

平成 1 8 年 8 月 屋上防水工事

① 位置 名寄市大通南 2 丁目

- ・周辺に名寄小学校、名寄東小学校、名寄幼稚園、カトリック幼稚園、学童保育所コロポックルがあることから、幼児・児童・保護者の利用が容易である。
- ・市役所に近いことから、市民が立ち寄りやすい。
- ・駐車スペースが広い。
- ・総合的に市民が利用しやすい位置にあるのではないかと。

② 機能

- ・近年の情報の多様化により、図書館も図書資料のみの収集では市民要望に添えていくのは難しい。視聴覚資料及び機器を導入するには、既存の施設では困難である。
- ・3 階に読書室や会議・講座等の部屋があることから、階段を上り下りしなければならないことから、高齢者や体の不自由な方の利用には不便な施設となっている。

③ スペース・開館当初の蔵書冊数 19,000 冊から、現在、本館で 110,000 冊を超える冊数となっている。他に新聞、雑誌等の資料も有し、一部を他の保管場所に依存している。

- ・ 図書資料の増加に伴い、建物の構造上の強度の問題から、2階にあった閲覧室を1階に移設しているが、利用者から読書できる環境にはないと指摘されるくらい狭隘となっている。
- ・ 書架と書架の間が狭いことから、車椅子での利用が困難である。

※ 日本図書館協会が示す達成すべき公立図書館の設置と運営に関する数値基準（延べ床面積 2,285 m<sup>2</sup>、蔵書冊数 169,510 冊、職員数 14.4 人：名寄市の人口 31,000 人として）からも遠く離れた状況にある。

#### ◎図書館と地域づくりについて

図書館が地域づくりに果たす役割は、大きなものがある。子育てや高齢化の問題など、住民が向き合わざるを得ない課題は多い。

子どもたちが読書の楽しみを知るために、学校や保育所、学童保育所、子育て支援センターなどと連携し、これら課題に取り組む必要がある。また、今後増加が予想される高齢者の生きがいや居場所づくり、健康問題に資する情報の提供など、高齢者問題への対応も大きな課題である。

これら諸課題と共に、中心市街地のにぎわいづくりに寄与することをも含め、図書館の位置を考える必要がある。

#### ◎過疎地域自立促進特別措置法

平成 22 年 4 月 1 日施行「過疎地域自立促進特別措置法」において、過疎地域の地域振興を図るための施設建設（改築）のための助成対象に、図書館が追加された。（法の期限は平成 27 年度）

## 名寄市立大学図書館の現況

### 【設置根拠】

名寄市立大学学則に基づき名寄市立大学図書館を設置している。

### 【大学図書館の理念】

名寄市立大学図書館は、学術情報基盤を支えるため学術情報・資料、学術研究の成果等を広く収集し、快適な利用環境のもとで学生、教職員及び地域に提供する。蓄積した知的情報資源を活用することにより、地域社会との連携と協力をさらに深め、同時に国内外からのニーズにも対応することを重視することにより、学生の自律的な学習を支援し、人材育成、教育および学術研究の進展に貢献することを使命とする。

### 【大学図書館の目標】

- ◎学生の自律的な学習活動および高度な専門的職業人育成を支援するため、授業と連携した基本的な学習用図書や人間形成に必要な教養書を充実する。
- ◎学術情報基盤として快適な利用環境を整備し、学習、教育および教育活動を支える。
- ◎学術資料の系統的かつ計画的収集に加え、情報環境の高度化・国際化に対応した学術情報の提供を促進する。
- ◎学術情報の有効活用と利用者サービスを強化するため、利用者支援の充実を図る。
- ◎ネットワーク等を通じて、研究成果の集積、発信を積極的に推進する。
- ◎開かれた大学図書館として、地域社会との連携及び協力を強化するとともに、地域の生涯学習活動を支援する。

### 【大学図書館の運営】

学内組織として教職員・事務職員などで構成する図書館運営委員会が設置され運営されている。

### 【図書・学術雑誌・視聴覚資料・電子情報等の整備状況】

#### ①図書

図書の選書は、購入図書の分野に大きな偏りが生ずることがないように、図書館運営委員によって一定量の専門図書の選書を実施している（全体量の30%程度）。また、専門分野の新刊図書を中心とし、業者からの見計らい図書の図書リストなどを利用し、教員の推薦や学生による希望図書をもとに収書し、特に専門分野である看護学、栄養学及び社会福祉学に関する分野の図書について網羅的に選書している。なお、洋書比率が低いいため、2010年度より専門洋書の選書にも力を入れている。

2009年度末の蔵書数は75,493冊（和書73,556冊(97.4%)、洋書1,937冊(2.6%)）で、2009年度受入図書冊数は和書5,630冊、洋書60冊である。このうち開架図書数は63,620冊（全蔵書数の84.3%）である。蔵書構成（2009年度末）は、社会科学が24,373冊（蔵書全体の32%）、自然科学が16,456冊（同22%）、と多く、これら以外の種別はいずれも蔵書全体の5%前後となっている。（表7-3-1）。

#### ②逐次刊行物（雑誌）

本学保健福祉学部関連の購入雑誌数は、2009年度末において和雑誌151誌、洋雑誌25誌となっている。学科別にみると、看護学科関連が84誌、栄養学科関連が34誌、社会福祉学科関連が31誌、一般教養関連が27誌となっている（表7-3-2）。2009年度に、全教員に洋雑誌の利用調査を行い、電子ジャーナルへの移行を含めた整備方針を決定し、2010年度より電子ジャーナル（EBSCO「Academic Search Elite」）を導入している。

### ③視聴覚資料

専門分野の視聴覚資料は、教員の希望により選定している。2009年度末のタイトル数は、DVD、ビデオ、CD-ROM等合わせて1,358点となっている。上位の内訳比率は、ビデオが58%、DVDが16%となっている（表7-3-3）。また分野別比率は自然科学が23%、芸術が21%、社会科学が18%となっている。

2009年度末の所蔵資料は下記のとおりである（表7-3-1,2,3）。

表7-3-1 蔵書数（単位：冊）

年度	本館		分館		総和書数	総洋書数	総蔵書数
	和書	洋書	和書	洋書			
2006	44,039	1,136	18,348	552	62,387	1,688	64,075
2007	45,527	1,200	19,747	621	65,274	1,821	67,095
2008	48,489	1,250	19,437	627	67,926	1,877	69,803
2009	51,351	1,264	22,205	673	73,556	1,937	75,493

表7-3-2 逐次刊行物（雑誌）数（単位：冊）

年度	和雑誌					洋雑誌					雑誌総数
	栄養	看護	社会福祉	共通	総数	栄養	看護	社会福祉	共通	総数	
2006	15	74	24	26	139	14	7	0	0	21	160
2007	16	73	31	26	146	14	11	0	0	25	171
2008	16	73	31	27	147	14	11	0	0	25	172
2009	17	73	34	27	151	14	11	0	0	25	176

表7-3-3 視聴覚資料数（単位：タイトル）

年度	CD	DVD	LD	ビデオ	カセットテープ	紙芝居	CD-ROM	総数
2006	121	85	6	763	16	84	26	1,101
2007	123	107	6	769	16	111	39	1,171
2008	123	154	6	785	16	111	39	1,234
2009	137	219	6	787	22	147	40	1,358

### ④図書館の規模

2006年、名寄市立大学の開設に伴い、図書館は本館・分館の二館体制で運営されている。図書本館は従来の短期大学図書館、図書分館は旧高校図書室の転用である。これは、4年制大学化に当たり本館だけでは書架・閲覧スペースが不足するための措置である。図書本館は、1988年に竣工した従来の短期大学校舎の1階に位置し、面積は448㎡である。図書分館は、1984年に竣工した旧恵陵高校校舎（2006年に大学校舎に転用・「恵陵館」）の2階に位置し、面積は189㎡、両館合計面積は637㎡である。本館に看護学科と短期大学部・児童学科の専門図書及び一般教養図書、分館に栄養学科と社会福祉学科の専門図書を配架している。本館・分館を合わせた収容可能冊数（棚板(90cm)あたり25冊として算出）は54,189冊とな

っている。総閲覧席数は両館合わせて、108 席である。

表 7-3-4 図書館面積（単位：㎡）

総延面積	サービススペース				管理スペース		その他
	閲覧スペース	視聴覚スペース	情報端末スペース	その他	書庫	事務スペース	
637	424	9	8	47	34	94	21

#### ⑤専門職員の配置

図書館管理運営は、図書本館 3 名、分館 3 名、計 6 名の図書館職員で行われている。職員はいずれも嘱託で、うち 4 名が司書資格を有する職員である。勤務時間をローテーションして交代勤務を行っている。

#### ⑥開館時間

開館時間は、平日は 9 時～19 時（学部学生の最終講義終了時間 18 時）としており、長期休業期間は 9 時～17 時までである。定期休館日は土・日曜日、祝日、年末年始、館内整理日、入学式、卒業式、開学記念日とし、2010 年度より試験的に土曜日開館を 1 回/月で実施している。

表 7-3-5 開館日数

年度	平日開館日数	土曜日開館日数	総開館日数
2006	241	0	241
2007	240	0	240
2008	239	1	240
2009	235	3	238

表 7-3-6 年間利用状況

年度	開館日数 (日)	貸出者数 (人)	貸出冊数 (冊)	一日平均 貸出者数(人)	一日平均 貸出冊数(冊)
2006	241	-	-	-	-
2007	240	3,311	7,567	13.8	31.5
2008	240	4,549	10,029	19.0	41.8
2009	238	5,461	12,615	22.9	53.0

#### ⑦閲覧室の座席数

閲覧席は、本館が 60 席、図書分館が 48 席、両館合計で 108 席である。この他、図書本館の視聴覚コーナーに 3 席配置している。現状でキャレルコーナーやグループ学習室のためのスペースは確保できないため、本館、分館とも設置していない。

## ⑧館外貸出

本学学生には貸出期間 2 週間（教職員の場合 4 週間）、貸出冊数制限 5 冊（教職員の場合 10 冊）で館外貸出を実施し、学外者への館外貸出は、貸出期間 2 週間、貸出冊数制限 3 冊で行っている。また、閉館時を含め常時貸出図書を返却できる体制を整えている。ただし、貸出は開館時のみの対応となっている。

表 7-3-7 貸出状況（単位：冊）

年度	学生	教職員	学外者	合計
2006	7,097	545	-	7,642
2007	2,177	438	530	3,145
2008	3,469	476	387	4,332
2009	4,410	491	658	5,559

## ⑨情報検索設備及び視聴覚機器の配備

本館には、看護学科と短期大学の専門図書及び一般教養図書を配架している。新着図書・逐次刊行物（雑誌）書架スペースを配置し、新しい学術情報を容易に得られるようにしている。また、新聞閲覧（6紙）スペースを設置している。受付カウンターと隣接して、事務スペースと閉架書架スペースを設け、受付カウンター付近には図書館情報検索（OPAC）用のパソコン 3 台とコピー機 1 台を設置している。これによって、図書館職員が図書検索、閉架図書の提供などを利用者にかみ細やかにできる状態を保持している。OPAC 用パソコンでは蔵書検索やインターネットによる書籍検索が行える。さらに、視聴覚資料を配架し、視聴覚ブースを 3 席配置し、各種 AV 機器で視聴できるようになっている。

分館には、栄養学科と社会福祉学科の専門図書を重点的に配架している。新着図書、雑誌書架スペースを本館同様に設置している。受付カウンターに隣接して事務スペースと閉架書架スペースを設けている。受付カウンター付近に OPAC 用のパソコン 2 台とコピー機 1 台を設置している。

図書館ホームページも開設しており、利用案内、開館カレンダーなどのコンテンツを提供している。国立情報学研究所の NII 論文情報ナビゲーター「CiNii」（全学科向け）、「メディカルオンライン（医学文献検索サービス）」（看護、栄養学科向け）、「医中誌（医学中央雑誌）Web」（看護学科向け）、「最新看護索引 Web」（看護学科向け）、Academic Search Elite (EBSCO)、PubMed、雑誌記事索引の各種データベースや電子ジャーナルへのポータルを用意し、有用な情報源にリンク集からアクセスできるようにしている。